

# 会 議 速 報

平成 29 年 10 月 11 日

件 名	平成 29 年度第 2 回鹿児島市船舶事業経営審議会	作 成 課	船舶局総務課
日 時	平成 29 年 9 月 27 日(水) 14:27~16:10		
場 所	桜島港フェリーターミナル 3 階大会議室		
出 席 者	経営審議会委員 8 名 (欠席者 1 名)		
市出席者	船舶局次長、営業課長、船舶運航課長、関係職員		
協議・報告等	<p>審議事項等</p> <p>(1) 前回審議会での要望事項等</p> <p>(2) 船舶事業経営計画 (平成 29 年度見直し) (素案)</p> <p>(3) 桜島納涼観光船 2017 の結果報告・錦江湾魅力再発見クルーズ、ハロウィンファミリークルーズの P R</p>		
主な意見等	<p>(2) 船舶事業経営計画 (平成 29 年度見直し) (素案) について</p> <p>○財源確保のために、平成 31 年 10 月の消費税率の引き上げまでの間に、運賃の値上げをしてはどうか。</p> <p>○平日の輸送量が少ない時間帯は、便数を減らすとともに、平日と土・日・祝と分けてダイヤを作ってはどうか。また、ダイヤ改定は、来年にも実施する必要があるのではないか。</p> <p>○24 時間運航している職員の健康管理が、大事な乗客の安全を守るうえで重要なことから、「職員のメンタルヘルスを含む健康管理と快適な職場環境づくり」を追加してはどうか。</p> <p>○計画期間である 34 年度までに桜島フェリーのあるべき姿というのを分かりやすいビジョンとして示してはどうか。ビジョンを示すことは、計画を進める上で大切であると思う。</p> <p>○組織の活性化や人材育成の取り組みに加えて、時代や環境に沿った形で、組織の見直しを検討していただきたい。</p> <p>○重点取組項目の中で、優先して取り組む項目をあげると分かりやすいのではないか。</p> <p>○新船建造については、経営状況を踏まえると、経営に大きな負担とならないような船舶の導入を検討すべきではないか。</p> <p style="text-align: right;">— 以上 —</p>		